

# 第12期中央教育審議会大学分科会高等教育の在り方に関する特別部会

資料3-1  
中央教育審議会大学分科会  
大学院部会（第114回）  
R6. 4. 25

## 審議の状況

### ○中央教育審議会総会（令和5年9月25日）

「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について」文部科学大臣より諮問

### ○第1回（令和5年11月29日）

- ・今後の高等教育が目指すべき姿に関する意見発表
  - 「大学進学率60%時代の高等教育を考えるために」（濱中国立政策研究所高等教育研究部長）
  - 「急速な少子化の進行と高等教育の未来」（吉見委員）

### ○第2回（令和6年1月26日）

- ・今後の高等教育が目指すべき姿に関する意見発表
  - 「大学間連携による教育・研究強化が拓く就学の機会」（松塚委員）
  - 「大学への期待－労働研究の立場から－」（堀委員）

### ○第3回（令和6年2月27日）

- ・今後の高等教育が目指すべき姿に関する意見発表
  - 「社会環境の変化と大学教育への期待～高大社接続の視点から～」（小林委員）
  - 「地方における高等教育へのアクセスをいかに維持するのか－地方小規模大学からの提言－」（大森委員）

### ○第4回（令和6年3月27日）

- ・今後の高等教育が目指すべき姿に関する意見発表
  - 「大学教育の多様化に向けて」（伊藤委員）
  - 「少子化の急速な進行と高等教育のあり方」（両角委員）

※令和6年度中に一定の結論を得る予定

## 諮問事項

- (1) 2040年以降の社会を見据えた高等教育が目指すべき姿
- (2) 今後の高等教育全体の適正な規模を視野に入れた地域における質の高い高等教育へのアクセス確保の在り方
- (3) 国公私の設置者別等の役割分担の在り方
- (4) 高等教育の改革を支える支援方策の在り方

## 委員

(委員) 2名

- ◎永田 恭介 筑波大学長
- 吉岡 知哉 独立行政法人日本学生支援機構理事長

(臨時委員) 12名

- 伊藤 公平 慶應義塾長
- 大野 博之 国際学院埼玉短期大学理事長・学長
- ◎大森 昭生 共愛学園前橋国際大学・短期大学部学長
- 小林 浩 リクルート進学総研所長・カレッジマネジメント編集長
- 中村 和彦 山梨大学長
- 濱田 州博 公立諏訪東京理科大学長
- 平子 裕志 ANAホールディングス取締役副会長
- 堀 有喜衣 独立行政法人労働政策研究・研修機構人材開発部門統括研究員
- 益戸 正樹 UiPath株式会社特別顧問
- 松塚 ゆかり 一橋大学森有礼高等教育国際流動化機構教授
- 両角 亜希子 東京大学大学院教育学研究科教授
- 吉見 俊哉 國學院大學観光まちづくり学部教授

計14名（令和5年11月29日現在）

◎部会長 ○副部会長（五十音順・敬称略）